

## 中村ブレイス株式会社

義肢・装具技術開発企業が、人工肛門保有者用に独創的ストーマ装具を発売

[www.nakamura-brace.co.jp](http://www.nakamura-brace.co.jp)

住所：  
〒694-0305  
島根県大田市大森町ハ132

創業： 1974年  
会社設立： 1982年  
従業員数： 70名

### 2013年9月：

カリスマ的起業家、中村俊郎氏のリーダーシップのもとで、中村ブレイス(株)は様々なカスタムメイドの義肢・装具製品ラインを開発。その高度な専門性と革新性を駆使し、肌にやさしく実用的なストーマ装具を開発し販売を開始。ベンチャー・バリュエーションは創立者の中村俊郎社長と中村ブレイス本社でインタビュー。



### VV:

**新製品 ジャストーマ™フラットタイプの特徴をご説明ください。**

中村社長:

ジャストーマ™フラットタイプは、シリコンゴム製のストーマ支え本体、固定用プラスチック板、ベルクロベルト、消音タイプの袋100枚のセットです。(下記図参照)



シリコンゴムは生体適合性、つまり皮膚を傷つけないことで知られております。私どもはシリコンゴム応用の経験が長く、インソール、乳がん手術後補正用人工乳房、人工補正具などの様々な製品を開発し発売してきました。

ジャストーマ™フラットタイプは、シリコンゴムの特性により接着剤は必要なく、いつでも取り外しできストーマの洗浄ができるうえ、各部品は簡単に洗え、取り換えられます。一般の着用者にとっても、また寝たきりの着用者のお世話をする方々にも容易に使っていただけます。

その上、ジャストーマ™フラットタイプは、お手持ちのプラスチック袋なんでも利用できます。着用者は頻りに袋を取り換えられる上、経費も抑えられるので安心していただけ

ます。ご参考までに、他社の製品の場合、皮膚の敏感の方は袋の交換に年間数十万円を費やすと言われております。

ジャストーマ™フラットタイプは、カスタムメイドの製品です。ご注文の際に、ストーマの口径とウエストサイズをいただきます。弊社のカスタマーケア担当者がご相談を受けております。

この他、緊急時・備蓄用のフリーサイズを用意してございます。ストーマの大きさに合わせて本体部分をカットしていただきます。ベルトは70cmから120cmとフリーサイズ。最近、地方自治体より地震などの自然災害用に大量注文の問い合わせを受けました。

**VV:**            **ジャストーマ™フラットタイプは現在日本でのみ入手できるようですが、海外からも購入できるのでしょうか？**

**中村社長:**    現在、海外の販売提携企業を探しております。私どもは製品の研究開発に特化した小規模企業ですので、海外の提携先に国ごとの医療製品申請と登録をお願いするビジネスモデルを採っております。前例としては、シリコンゴム製のインソール製品、1982年からの弊社の主要財源ですが、これまでに世界30か国のディストリビュータとの提携で販売されております。

**VV:**            **ジャストーマは御社のシリコンゴム製品のひとつのことですが、他にはどのような製品ラインがあるのでしょうか。**

**中村社長:**    最初のシリコンゴム応用はインソール製品ラインです。世界で初めての画期的製品でした。その後メディカルアート研究所(1991年設立)で、ジャストーマの他に、二種類の製品ラインを開発してきました。

まずはビビファイ乳がん手術後補正用人工乳房。私どもで開発しました空気入構造です。もう一種類はスキルナー人工補正具で、身体の一部を欠損された方々用です。すべて手作りです。経験豊かな技術デザイナーが、肌の色の調整、血管などの詳細を丹念に再生し、本物と間違えるほどの精密さを誇っております。

**VV:**            **創造的労働力は必須と思います。社内ではどのような活動がおこなわれているのでしょうか。**

**中村社長:**    お気づきかと思いますが、弊社のあらゆる場所に THINK と大きく標した A4 版の張り紙がございまして。私どもの装具を着用される方々の心情を深く理解し、快適に生活していただくためには、常に今よりも良い方法を熟考し、喜びを分かち合えるよう心掛けております。

週二回の社内ミーティングでは、様々な意見が発表され話し合われております。

ジャストーマ™フラットタイプも、絶え間ない社内活動の結果の一つと言えるでしょう。

人材確保に関しては、主として地元のやる気のある若い方々を雇用し訓練しております。私が起業した際、敢えて生まれ故郷の大森町(人口約 400 人)に本社を設けました。事業を盛り上げるにより、地方経済の活性化と 16 世紀まで遡る石見銀山の歴史と力強いスピリットを復活させることが目的でした。<sup>1</sup>

また、日本全国また世界中から仕事を希望される若い方々が来られ感謝しております。異なった意見や考え方を交えるのも創造性を高めるでしょう。

**VV:**

**今後の成長戦略は？**

中村社長:

まずは市場での優位性の持続です。私どもの専門性は精密な技術力と感性で、新しい基準を業界に提示したと評価されております。

次に、私どもは実用的で高品質の技術を提供します。次世代のロボティクスを応用した義肢・装具は、まだまだ一般の方々には高価で手に入りません。一例としてですが、フィリピンにおいては、地元で手頃に入手できる竹を利用して義足を作る方がずっと経済的かつ実用的と判断し、技術のノウハウを提供いたしました。

そして、世界に貢献し、地元で成長することです。弊社が長期に絶え間なく発展する戦略です。100年企業を目指します。

**取材後のコメント:**

2013年7月22日付けの ResearchMoz レポートによれば、人工肛門及び失禁ケア製品の世界市場は2016年に55.1億ドル(約5,500億円)に達すると見込まれている。今後2012年から2016年にかけて年平均5.51%の割合で成長すると予測される。

ジャストーマ™フラットタイプ装具は、皮膚のかゆみやただれによる炎症、臭気、また医療費等に悩む数十万に上る人工肛門保有者にメリットのある製品である。その上、寝たきりの患者さんや看護の方々にとっても使用しやすいケアソリューションとなると思われる。

中村ブレイスは敢えて都会から離れた地域を本拠地とし、成功を成し遂げている企業である。メディカルアート産業クラスターの発展が期待されると共に、自然に囲まれた歴史的な大森町は、医療ツーリズムの可能性も秘めている。

<sup>1</sup> 石見銀山は 2007 年にユネスコの世界遺産として登録された。

**連絡先**

**平野まり子** m.hirano (at) venturevaluation.com

ベンチャー・バリュエーションはスイスの企業評価専門会社。ライフサイエンス(バイオテック、製薬、医療機器)を始め、情報通信技術、ナノテクノロジー、クリーンテクノロジーや再生可能エネルギー業界の企業や関連団体を取引先とする。企業評価事業で蓄積された詳細な情報は、グローバルデータベース **Biotechgate.com** で提供され、“**Let’s Interview Series**”では、興味深い技術やサービス事業の企業及び関連団体を紹介している。